

# キャットウォークが楽しい！ 採光にこだわった木村建築の家

## ↑ ハウス会レポート

### 株式会社 木村建築

「健康第一の家」を目指して施工を行う。東京の山で根を張り、葉を茂らせ、大きく育った多摩産の木材を主に使用し、柱材や基礎コンクリートの乾燥を促すよう空気を循環させる通気工法を取り入れている。

長年住んだお家を離れ、新しく注文住宅を建てたE様ご家族。3人+2匹での新生活についてお伺いしました。

●今回また家を建てようと思ったのはなぜですか。

— ひとつは、歩ける距離に駅がなかったの、車生活だったんですね。年をとったら車の運転が危なくなるし、いずれは駅から近いところに住んで電車を使うようにしたいね、と話していました。それと、以前の家はまわりが畑で日当たりがすごくよくて、明るいところが気に入っていたのですが、畑をつぶして家が建ってしまったのです。一応の採光は確保できているものの、それまでと比べると暗くなっちゃったんですね。それで、いい土地はないかなと探し始めました。

●土地はすぐに見つかりましたか。

— 以前の住まいから遠くないところで、駅に歩いて行ける土地という条件でインターネットで探したところ、ここが見つかりました。それで藤和ハウスさんに問い合わせをして見に来たんです。北東の角地で南側は公園ですから、まわりが家が建っても採光を奪われることがないのが気に入って決めました。購入したあとも焦って建てる必要もなかったの、ゆつくりと建築会社を探しました。

●建築会社はどのように選びましたか。

— お友だちからいろいろ見て決めた方がいいよと言われていたので、住宅展示場に行ったり、まわりで注文住宅を建てた方にお家を見せてもらったりして、建築会社を2〜3社、ハウス会から3社ほど検討していました。そんなときに土地を見に来たら、隣のお宅が木村建築さんで建築中でした。2軒並んで同じ建築会社で建てるの家並みが揃っていいんじゃないかなと思いはじめました。

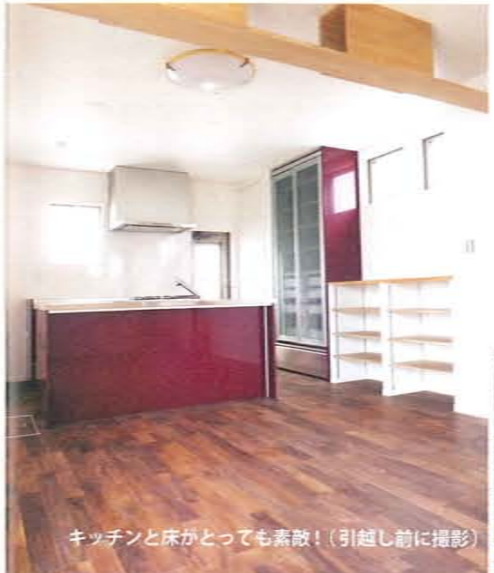
最終的に木村建築さんに決めたのは、この土地は西側に駐車場をつくるというのが決まっていたのですが、私たちは南側に駐車場にしたかったんですね。それを木村建築さん含めた3社に伝えて、間取りを引いてもらったんです。そうすると木村建築さんだけが玄関を南に持ってきたんですね。北東が角切りしてあるので、ふつうは玄関をその角にもってくるんです。ほかの2社はそうしていたし、どこの家を見てもだいたいそうなっています。でも木村建築さんは車を降りたときの動線を考えて玄関を南側にしてくださったんです。私たちの意を汲んでくれるのは木村建築さんだと思って、それが決め手でした。

●どのような要望を出しましたか。

— 3パターンぐらい図面を引いてもらってから細かい要望を伝えました。まずは年をとって車いすになったときに対応できるようにということですね。1階に和室をつくって、引き違い戸を全部開口するようにしました。それから、猫を2匹飼っているの、キャットウォークをつくること。リビングの上部をぐるっと一周できるようにお願いしました。

●住み心地はいかがですか。

— とってもいいですね。キッチンが 아일랜드型にしたのですが、これもすごく気に入っています。3人でキッチンに立つても十分な広さですし、左右どちらからも行き来ができるのが便利です。なにしろ前回建てたときから30年経っていますから、いろいろなものが進化していて驚きました。本当に満足していて、こっちにしておいたらよかったというのは、まったくないですね。藤和ハウスの営業さんもずっと気にかけてくださって嬉しかったです。本当にありがとうございます。



小屋裏

2匹が出会うことも!

和室の入口は広く開口します

トンネルつきです!

夏は花火を楽しむというバルコニー

リビングの壁にキャットウォークへの階段を設け



2階からの陽光が射し込みます!

